



～ 岩盤掘削工法 ～



～必要とされる企業を目指して

ダルマ落とし工法そこぬき君

■特許取得 特許第 6963718号



株式会社 神島組



そこぬき君 挿入前



そこぬき君 破碎完了時

ダブルの楔で底を抜く!!



挿入



打撃



底が抜ける

お問い合わせ先

〒662-0832 兵庫県西宮市甲風園3-9-5
会社名 株式会社 神島組
担当者 代表取締役 神島昭男
TEL (0798) 65-0121 FAX (0798) 64-1838
ホームページ <http://kamishimagumi.co.jp>
E-mailアドレス kamisima@silver.ocn.ne.jp

特徴

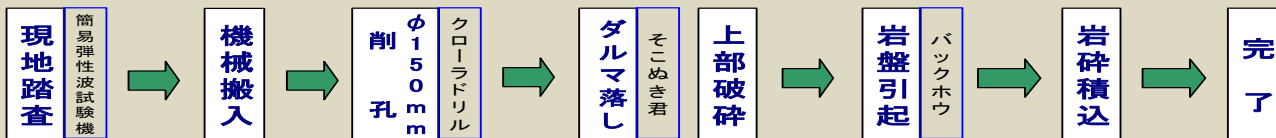
ダルマ落とし工法そこぬき君は、静マル君(クローラドリル)で削孔(Φ150)した孔に挿入し、孔下端部の割岩を効率よく行うために発明した技術です。岩盤の底部を抜くことにより、その上部の岩盤も容易に割岩することを目的とします。従来の岩盤破碎は、岩盤上部から割岩していたが発想の転換を図り、岩盤の底部を抜くというユニークな技術です。

ダルマ落とし工法そこぬき君は、打込ロッドの長さを変えることによって、もっと深い位置も破碎可能である。

(ピッチ及び削孔深等は、岩盤の強度、施工条件を考慮して決定する)

孔下端にセットした特殊割岩装置 そこぬき君を打ち込みロッドを介して打撃して破碎するもので、削孔した孔下端にセットした特殊割岩装置(ダブル楔)をダルマ落としのイメージで打込みロッドを介して打撃して破碎するもので、孔下端を押し広げることで、上部の岩盤も緩むことで、割岩しやすくなる。打撃用ロッドに取付けたせり出し部材により岩盤を破碎できます。

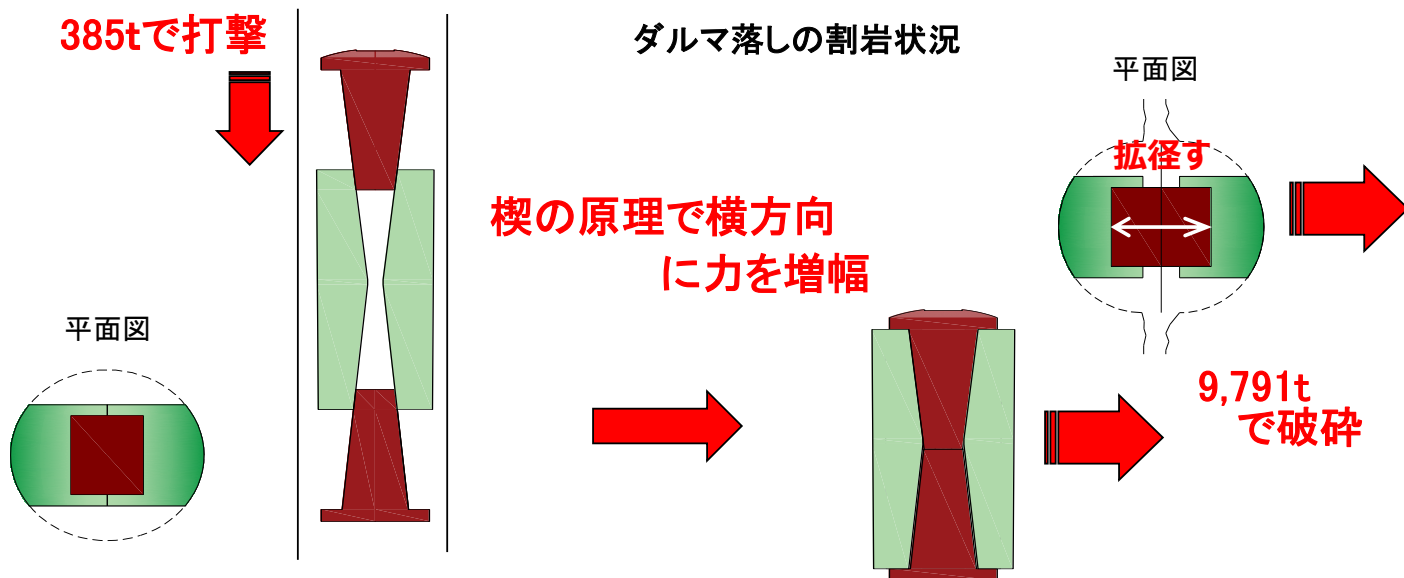
施工手順



騒音・振動測定

| 騒音・振動測定結果 | | | | | | | 騒音規制 85 dB 振動規制 7.5 dB以下 | | | | | |
|-----------|--------------|------|--|------|--------------------------|------|--------------------------|------|--------------------------------|------|-----------------------|------|
| 仕様 | クローラドリルによる削孔 | | | | | | 破碎時 | | | | 割岩時 | |
| | 標準 | | 静マル君 NETISKK-090021-A 特許番号4161116号 | | スーパー静マル君 特許番号4505571号 | | 従来型ブレーカ | | 超低騒音ブレーカ NETIS(TH-090016-A) | | そこぬき君 特許番号6963718号 | |
| | 騒音 | 振動 | 騒音 | 振動 | 騒音 | 振動 | 騒音 | 振動 | 騒音 | 振動 | 騒音 | 振動 |
| 距離 | | | | | | | | | | | | |
| 10m | 104 | 30.0 | 80.0 | 30.0 | 77.0 | 30.0 | 106.5 | 79.0 | 88.9 | 79.0 | 80.6 | 51.9 |
| 20m | 94.0 | 29.0 | 77.0 | 29.0 | 72.0 | 29.0 | 100.0 | 74.0 | 82.0 | 74.0 | 75.8 | - |

ダルマ落とし工法そこぬき君の割岩原理



岩盤の底がぬける状況

